

令和元年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	麻生 良典	玖珠美山高校への支援	・平成30年度の地域産業科や普通科の実績をどのように評価しているか	町 長
			・郡内者はもとより郡外からの生徒獲得にも注力し活性化を図る良い機会であるが、考えや具体案は如何であるか	
			・町長会では支援方針や具体策を作出したのか	
		社会人の人材育成	・現在および将来に求められる町職員像はどのようなものか	町 長
			・自主研修、職場内および職場外研修は計画的に実施されているか。研修の効果は如何か	
			・町の仕組みを支える各種役割、区長や民生委員等を継続させるために行っていることは何か	
		このえまち総合サービス株式会社の計画	・来年度の経営体制は決まったか	町 長
			・来年度以降の事業計画は策定されたか	
		防災の日	・防災の日は何時か	町 長
			・町民の安全確保のために全町で何を行うか	
		PDCAの現状と今後	・各種施策のPDCAが不十分。見解は如何か	町 長
			・PDCAを習慣化させるための方策は何か	
2	佐藤 博美	畜産振興について	・玖珠に家畜市場を残すためには	町 長
			・畜産の指導体制の強化をするための畜産センター化を	
			・増頭、多頭化のためにキャトルセンターを	
		基金のあり方について	・70億の基金を町の生き残りにどう活かす	町 長
			・国の赤字国債の中での地方交付税、今後の動向は	
		社会教育の取り組みをどうする	・町政に無関心の若者をどう町づくりにまき込むか	教育長

令和元年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	大津留 敏加	県道40号線について	・町田法面災害復旧工事の進捗状況について	町長
			・秋の観光シーズン交通渋滞対策について	
		スポーツツーリズムの推進について	・8月2日に九重町と大分県玖珠土木事務所は飯田高原でのマラソン合宿中の旭化成陸上競技部(宗猛総監督)と意見交換会を開いた。スポーツを通じて観光振興目指す「スポーツツーリズム」の今後の展開について話し合ったと報道があった。意見交換について	町長
			・安全対策について	
			・飯田高原の県道を利用する周回コースの設置検討について	
		町の観光看板の設置について	・やまなみハイウェイ(県道11号線)に町の観光看板の設置は出来ないか	町長
		国道210号線積雪時の対応について	・水分峠登坂車線の増設、迂回路について	町長
・水分峠の災害発生時の安全な通行の確保(トンネルの整備等)について				
今後、展開が予想される行政事業について	・九重町に障がい者福祉施設の誘致について	町長		
4	佐藤 明郎	社会教育の充実	・高齢者の事業は様々行われているが、次代を担う若者の人材育成事業の状況は	教育長
			・若者の人材育成の課題にどう対応するか	
			・交流センターを有効活用できないのか(地域の拠点)	
		人権啓発のあり方	・解消の推進に関する法律に伴う条例改正の目指すものは何か	町長
			・法の施行で九重町が優先に取り組んでいる事は何か	
			・啓発のあり方に問題はないか	
農林業について	・九重町において農林業とはどのような位置づけと考えているか	町長		
	・町長は、本町の農業の現状をどのように認識しているか			
	・農業に対して課題があるか、無しと考えるか。 また、今後の農業に対する施策は現状のままか、もしくは新たな施策を検討する必要があると考えるか			

令和元年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	岩尾 茂樹	農林業について	・ 農業用の資機材（農機具・ハウス・牛舎等）のリースは考えられないか	町 長
			・ 本町における農福連携の現状はどうなっているか。 また、今後の方針等検討しているか	
		情報公開について	・ 情報公開の意義をどのように考えているか	町 長
			・ 情報公開度のランキングが新聞で報道されたが、これについてどう理解しているか。 また、今後の対応等検討しているか	
6	野上 香代子	結婚支援について	・ 全国的に晩婚化未婚化が進んでいるが九重町の実態はどうか	町 長
			・ 町が行っている結婚支援 ※ブライダルアドバイザー事業 ※結婚成立奨励金 ※婚活支援講演会 ※男女出会いの場事業補助金 ※お見合いサービス事業補助金 等それぞれの事業がどのように行われているのか。町民への周知はできているのか	
		・ 婚活は相談が大切だと思うが専門の相談員を配置してはどうか		
		鳥獣被害対策について	・ 有害鳥獣による被害実態はどうか	町 長
			・ 防護柵が多く農地に見られるが管理状態の悪いものが多いように感じる。 防護柵補助の後の管理指導はどうしているか	
			・ 鳥獣被害対策は鳥獣の生態を知る事、エサ場をなくす。隠れ場所をなくす。追い払う。捕獲するなどがある。徹底した町民への対策周知が大切だと思う。現状の指導方法は	
7	増田 裕子	このえまち総合サービス株式会社について	・ 会社設立後1年半を経過したが、運営や事業はどのように進んでいるか	町 長
			・ 代表取締役を民間から起用する計画はあったか	
			・ 来年度から吊橋の警備を受け経営を安定化させる計画だったが、見込は	

令和元年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	増田 裕子	成人式について	・今年の成人式、台風の影響で一日延期となり混乱したが、反省点は	町長
			・社会情勢や天候が以前と大きく変わってきている。日時や主催のあり方等々、これからの成人や保護者に広く意見を求めて、新成人中心の式に見直す必要があるのでは	
		社会体育について	・町内で活動している団体(種目数等)の状況は	教育長
			・少年少女スポーツ団体の指導者はボランティアで熱心に関わっている。補助要件の幅を広げ、もっと広い範囲で助成できないか	
8	岐部 俊哉	防災活動を通した まち・ひとづくりについて (一人も取りこぼすことのない避難活動を目指して)	・防災士の資格取得状況について 資格取得者数と経年変化(増加か減少か) 地区別取得者数と不在行政区数の割合	町長
			・防災士の活動で期待する減災効果の具体的な内容は何か。また育成の目的は	
			・自然災害の中でも4割強を占める土砂災害の町内での被災の詳細(H17第2地藏原川土石流・H20桐木地区のがけ崩れ・H21松木のがけ崩れその他)	
			・それぞれの被災後の防災対策・活動の展開の変化と対策施設の整備状況(砂防堰堤等)	
			・土砂災害防止法に則りハード対策とソフト対策として町が行っていることは何か	
			・今年度中に終了が予定されている基礎調査の内容の説明と町の進捗状況(実施指針・指定指針等)	
			・現時点でハザードマップは町のホームページでダウンロードできるが土砂災害のイエローゾーンとレッドゾーンを今後指定する根拠は何か	
			・イエロー・レッドに指定されるとどのような法的拘束力が生じるのか(メリットとデメリット)	
			・行政主導の防災活動(特にソフト面)の限界と自主防災組織の結成意義と育成方法	
			・自助・共助・公助の中に互助活動を含める予定はあるか	
・防災活動を通してひと・町をつくる意義と目的と到達目標を数値で示してもらいたい (例えば 行政区に一人の防災士育成率80%・行政区に自主防災組織の結成率80%・年1回の防災避難訓練実施率50% 等)				

令和元年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問 者	質問 事項	質問 要旨	答弁 者
8	岐部 俊哉	スポーツ合宿受け入れ制度について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のスポーツ合宿の受け入れ状況について ・町の合宿受け入れ助成制度はあるか ・新たな制度創設で宿泊者数の増加を図る予定はあるか ・宿泊場所の後継者育成策と新規起業者の開拓策 	町長